



10 年を顧みて 思うこと

安原工業団地協同組合女性部 桜梅桃梨の会部長 **大 平 幸 枝**

安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」は、この度「創立10周年を祝う会」を開催できました。多くの方々に支えられ今日に至ったことに感謝の気持ちでいっぱいです。

親組合創立が平成8年、この5年後には青年部が、そして7年後の平成15年に女性部が誕生して三位一体の基盤が確立されたことは、初代理事長安嶋勇様の素晴らしいご指導のお陰と思っています。

さて、女性部は、「女性としての知識教養を高める研修、組合事業に対する協力、ボランティア、植花」等、多くの活動を行っておりますが、会員の出席率が70~80%という高さを自慢できます。その原動力はと聞かれると、会員の財政的負担をできるだけ少なくしていることです。大変幸せなことに親組合からの多大なる助成、金沢市並びに石川県中小企業団体中央会のご支援等を活動内容に反映させていただいています。

しかし、課題も沢山あります。会員は日常生活の延長上の活動ですので、主婦であり、会社の担い手であり、地域の婦人でもあるということで、体は幾つあっても足りません。そして高齢化の波にも直面しており、新会員の発掘が何より大切となっています。いつの時代にも昨今の異常気象のように波はやってきますが、今更ながら部長としての役割、責任の大きさを認識しております。

最後に、この10年を一区切りと言うならば、波に飲まれない女性部に必要な、老いも若きも一緒になって切磋琢磨してゆく元気を持ち、"りくつなぁー地域"と呼ばれる安原工業団地の親組合、青年部の皆様(私は三味一体と良く言う)とのお付き合いをなお一層深く持って行きたいと思います。

懸案の新たな賦課金制度導入を採択 第 18 回通常総会を開催

平成 25 年度第 18 回通常総会は、平成 25 年 5 月 29 日(水) 18 時 30 分より金沢市異業種研修会館で組合員 197 社のうち委任 状提出を含む 116 社の出席で開催されました。

初めに挨拶に立った米澤卓也理事長は「組合の財政基盤を強化するための新たな方策について、4回にわたり説明会を開き、多数のご参加を得て新制度について貴重なご意見とご理解をいただき感謝している。この総会に正式に提案したので十分なる審議をお願いしたい。」と述べた。

議長には岩上伸人理事が選出され、スムーズな進行のもと 提案された右記5議案について審議されました。 第1号議案 平成24年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、財産目録及び利益剰余金処分(案)承認の件

第2号議案 平成25年度事業計画書(案)及び収支予算書

(案)承認の件

第3号議案 平成25年度経費の賦課及び徴収方法決定の件

第4号議案 平成25年度借入金残高の最高限度額決定の件

第5号議案 役員報酬決定の件

尚、第2号議案審議に先立ち、北川和男事務局長より、会 費賦課基準(案)及び徴収方法(案)について別掲の通り詳細な 説明がなされました。順調な審議のもと全議案が可決承認さ れ、総会は滞りなく終了しました。



○賦課金の金額(年額)について

組合員企業の基本負担額を年額2,500円とし、これに安原工業団地内で事業を行っている土地面積と従業員数(役員を含む)に応じた複合加算額を賦課徴収額とします。

加算額は次の区分表で算定します。

(単位:円)

土地	従業員数 面積	0人	5人以下	10 人以下	30 人以下	50 人以下	50 人超
※他	社と共用	0	0	500	1500	3500	5500
10	00 坪未満	0	500	1500	3500	5500	6500
20	00 坪未満	500	1500	3500	5500	6500	7500
50	00 坪未満	1500	3500	5500	6500	8500	9500
50	00 坪以上	3500	5500	6500	8500	9500	11500

例:土地面積が350坪で従業員が20人の場合では、表より加算額が6,500円となり、基本負担額と合わせて9,000円になるものです。

※他社と共用とは、組合員が他の組合員企業の所有している土地を借用して事業をしている場合、あるいは、主たる組合員企業の傍系企業等として同一 敷地内で事業をしている場合が該当するものです。

また、従業員が0人に該当するのは、主力工場等が他所に有る等で、安原工業団地内では資材倉庫や現在無用途の建物を有している場合です。

○徴収方法

組合事務局へ持参していただくか、もしくは、指定ゆうちょ銀行への振込(手数料は組合経費)のいずれかです。8月9日にほぼ全組合員からの徴収が完了しました。

健康管理ワンポイント講座を開催

平成25年7月9日似午後6時から、金沢市異業種研修会館第1研修室で熱中症対策をテーマとして、健康管理ワンポイント講座を開催しました。

組合員の多くの企業は、炎天下において屋外あるいは空調の充分でない工場や倉庫での作業を余儀なくされるため、その予防策や万が一に罹患した場合の対応策を学ぶために開催しました。

講師には、石川中央地域産業保健センターから医療法人 メディカルオアシス理事長の柳川勇人医師の派遣をいただ き、組合員 20 名の参加がありました。

この日も国内各地で熱中症患者の発生がありましたが、 図らずも昼下がりに講師である柳川医師の御尊父が森本山 間部で熱中症となり、講義資料もさることながら、現場へ 駆けつけた際の観察具合や処置した内容の説明がそのまま 活きた教材となり、講義終了後の質問も多く有意義な講座 となりました。

幸いにも当組合では今夏、従業員が熱中症で医療機関に 搬送されたという話は聞きませんでしたが、予防を怠った り、初期の対応を侮ると生命の危険に至ることがあるため、

各企業では熱中 症について毎年 話題としていた だきたいです。

なお、組合で は今後も「健康」 についての講座 を継続していく 予定です。



女性部「桜梅桃梨の会」創立 10 周年を祝う



平成25年7月5日俭ホテル日航金沢3Fラ・グランドゥ・ルミエールにて、安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」創立10周年を祝う会が、24名の出席で盛大に開催されました。

はじめに、大平部長が10周年のお礼の言葉として熱い想いを語られました。ご来賓に、安原工業団地協同組合理事長 米澤卓也様、初代女性部部長 山岸春美様、町会長 美村進治様、青年部部長 北村直樹様、組合事務局長 北川和男様の5名のご出席をいただき、米澤理事長よりご祝辞を賜り感無量でした。

若手社員が多数参加し賑やかに開催 第6回組合員交流会

夏の恒例事業としてすっかり定着した組合員交流会。第6回となる今回には、88名という多数の参加を得て、平成25年8月2日逾18時30分より中屋町のヴィラグランディス・ウェディングリゾート金沢新館を会場に行われました。

池野菊枝理事が前回に続き司会を担当、にこやかな笑顔 が会場を和ませました。米澤卓也理事長の挨拶の後、紙本 敬章副理事長の乾杯の発声で懇親に入りました。

アトラクションとしてマジシャンズ・ラボの KAZ さんが不思議なマジックを次々と披露し、また各テーブルを回り色々な手品を実演し会場を盛上げていただきました。「100 円じゃんけんゲーム」で場内が一気に和み、「カラオケ」では若手社員が次々と登壇し熱唱で大喝采を受け、大詰めの「大抽選会」では沢山の景品が積み上げられ、大平邦久副理事長が最初の当選者を選び、その当選者が次の当選者を選ぶ方式で景品が配られました。



中締めは野村了理事の音頭で一本締めを行いお開きとなりました。 今回は若い人の参加が 多く、かつてない熱気 で楽しい交流会となり ました。 次に、笠井副部長から発足以来 10 年のあゆみの紹介があり、研修や講演会そして体験などを学んできたことの報告がありました。その後、女性部の立ち上げ及び発展にご尽力頂きました初代部長の山岸春美様に、大平部長より花束を贈呈しました。さらに安原工業団地協同組合へは記念品として花瓶を贈呈しました。引き続き、泉原社中泉原幸治氏とお弟子の方による祝賀演奏「津軽三味線」で式典を盛り上げていただきました。

この後、記念祝賀会が 開催され、終始和やかに 10 周年を祝う会を終わる ことが出来ましたことに、 厚くお礼申し上げます。



平成 24 年度安原工業団地協同組合 交流ボウリング大会開催 される!!

平成25年3月1日 金御経塚グランドボウルにおいて、毎年恒例の安原工業団地協同組合主催交流ボウリング大会が盛大に開催されました。当日は、組合員、従業員、ご家



族等の総勢85名の参加がありました。

まず、米澤卓也理事長と昨年の優勝者野村洋さんの始球式により、ゲームが開始されました。

今回もレッドピンを倒してストライクだと、ジュースが頂けるということで皆さんレッドピンを狙って、あちらこちらから歓声があがり、和気あいあいの雰囲気の中でも真剣なバトルが繰り広げられました。

表彰式では、優勝者をはじめ、飛び賞や当日賞、りくつなぁー賞などバラエティに富んだ賞品が理事長より手渡され、大変盛り上がりました。受賞された皆様おめでとうございました。

成績は次の通りです。(敬称略)

2ゲーム合計

 優 勝
 東
 幸雄
 暁化学工業㈱
 378P

 準優勝
 箕崎
 松男
 助国鉄工㈱
 364P

 第 3 位
 北川
 和男
 組合事務局
 359P

「わく・ワーク (WORK) 体験」

今年度も石川県教育委員会が行っている中学二年生の職場体験(わく・ワーク体験)が7月2日火から4日休の3日間の日程で行われました。

当工業団地でも 10 社が緑中学校の生徒 25 名に校外学 習の場を提供させていただきました。

越野冷凍食品㈱では、3名が学校給食の惣菜となる海老

やハタハタの衣づけを行っていました。

感想を聞いたところ、「立ちっぱなしが少し疲れます」ということでしたが、働くということを自らが体験すること

で将来の進路や望ましい職 業観を抱いてほしいと願っ ております。

受け入れて頂いた事業所 の皆さまご協力ありがとう ございました。





青年部 活動報告

青年部の平成 25 年度第 13 回通常総会は、平成 25 年 6 月 8 日仕 18 時 30 分より「浜長」にて現部員数 28 名中、12 名(委任状 12)の出席で開催いたしました。

開会宣言のあと、北村部長の挨拶から始まり5つの議案 が審議されました。

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告

第2号議案 平成24年度決算報告及び監査報告

第3号議案 平成25年度役員選任(案)

第 4 号議案 平成 25 年度事業計画(案)

第5号議案 平成25年度予算(案)

平成25年度事業の内容は下記の通りです。

1. 各種会議

- ・総 会(6月8日出開催済み)
- ・幹事会(必要に応じ部長または副部長が招集)
- 2. 組合の事業に対する協力に関する事業
 - ・ソフトボール大会の運営(9月)
 - ・組合、町会合同ゴルフコンペ大会の運営(10月)
 - ・若者の交流会の運営(11月)
- 3. 研修会に関する事業
 - ·石川県中小企業青年中央会 研修会(6月)
 - 交流研修会(3月)
 - · 視察研修旅行(11 月)
- 4. 親睦並びに情報交換に関する事業
 - ・部員拡大懇親ビアパーティー(8月)
 - ·青年部忘年会(12月)
 - ·青年部新年会(2月)

平成 25 年度安原工業団地青年部役員

顧 問 塚本 一樹 ㈱ツカモト

部 長 北村 直樹 (株)エス・イー・キタムラ

副部長 東山 裕一 ㈱ヒガシヤマ

副部長 米澤 秀輝 (㈱米澤建築

会 計 三島 克也 北陸ダイセキ(株)

幹 事 福田 祐一 ステンレス(株)

幹 事 本保 順士 예本保熔接

幹 事 池田 良彦 ㈱ITウエルド

幹 事 市原 成一 ミナミ金属㈱

幹 事 米澤 隆亮 ㈱米澤製作所

幹 事 道下 雅夫 サンセイ工業㈱(新任)

監 事 宮村 尚 アスパック㈱

監 事 野村 了 (有)丸年金属工業

青年部の活動はさまざまな業種の会社の部員の交流・意見交換はもちろんですが、安原工業団地の活性化、地域の方々との交流も目的としています。今年度は新しい試みとして「若者の交流会」運営を実施します。又、青年部の活性化を図るために交流会を複数実施して部員の拡大や部員間の交流を活発にして、みんなが事業に参加してくれるような青年部を目指します。皆様方には青年部の活動にご理解を頂き、今後ともご協力をお願いいたします。

女性部 活動報告

総会報告及び事業計画

安原工業団地協同組合女性部「桜梅桃梨の会」第 11 回通 常総会が平成 25 年 5 月 31 日 金御料理こめやにて出席者 16 名で開催されました。

議案の審議は

- 1 平成 24 年度事業報告書及び収支決算書承認の件
- 2 任期満了に伴う役員選出の件
- 3 平成 25 年度事業計画書(案)及び収支予算書(案) 承認の件
- の3つの事項で全て原案通り承認されました。 今年度事業内容は次の通りです。
 - 1 講習会、研修会に関する事業 会員のために資する各種講習会、研修会を行う。
 - 2 親睦並びに情報交換に関する事業 会員相互の親睦並びに情報交換を図る。
 - 3 組合の事業に対する協力に関する事業 各種組合事業に協力する。
 - **4** ボランティア活動推進に対する事業 古切手収集及びプルタブ収集を通じて福祉団体への ボランティア活動を行う。
 - 5 **目的達成のために必要な事業** 会の運営を円滑にするため理事会を開催する。
 - 6 緑化に関する事業 年3回(6月11月3月)花苗の配布により、バス通 りなどに植花する。

7 創立 10 周年記念に関する事業

最後に大平幸枝部長より、「女性部も10周年の大きな節目でもあり、記念式典を成功させましょう」との挨拶で閉会となり、引き続き懇親会が和やかに行われました。

《緑化推進運動》

6月22日出緑化推進で夏の花々(インパチェンス、サルビア、マリーゴールド、ベゴニアなど)に植え替えしました。まだまだ、暑い日が続くことが予想され、御苦労をお掛けすることと思いますが今後とも水やりなどご協力をお願い申し上げます。

《女性部「桜梅桃梨の会」 創立 10 周年を祝う》

7月5日金 ホテル日航金 沢にて「女性部創立10周年を 祝う会」を迎えることが出来 ましたのも皆様の御協力のお かげだと感謝しております、 手作りでしたが御来賓の出席



もあり女性部らしい素敵な式典だったと思います。

平成 25 年度 女性部役員

部 長 大平 幸枝 副部長 池野 菊枝 会 計 相川外志子 理 事 東山 敦子

副部長 笠井恵美子 理 事 丸山加代子 監 事 林 珠江

監事 本保 松枝

あとがき

今年の夏は、猛暑とゲリラ豪雨が日本各地で猛威を振るっています。 被害にあわれている各地の映像をニュースでみるにつけ、自然の凄まじさ に畏怖の念を持ってしまいます。石川県は比較的に自然災害が少なく思いま すが、きっと白山(しらやま)さんのお陰です。皆さん、感謝致しましょう。 発行責任者 米澤 卓也編集委員 池野 菊枝、岩上 伸人大平 邦久、北村 直樹田中 泰、北川 和男山口美枝子

